

小中高生が「おらほのまち自慢」を発信！ 「郷土 Yamagata ふるさと探究コンテスト」の開催支援をお願いします！ 2,000 円以上ご寄付いただいた方にご芳名を記載した実践記録集をお送りします

あなたの寄付で、子どもたちの「地域を愛する心」を育みます。

●山形県の児童生徒の「郷土愛の醸成」を目指して

山形県教育委員会では、本県教育の目指す姿と施策等を示した「第6次山形県教育振興計画（後期計画）」の基本方針の一つに、「郷土に誇りを持ち、地域の担い手となる心を育成する」ことを掲げ、子どもたちの郷土愛の醸成に向けて、様々な取り組みを行っています。

その一つとして、児童生徒が、学校の授業や地域活動の中で、自分の住んでいる地域について調べ、学んだ成果を広く発表し合う「郷土 Yamagata ふるさと探究コンテスト」を開催しております。

5回目となる令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで開催し、一次審査には、過去最高となる36校、91チームのエントリーがありました。最終審査会は、令和2年11月28日（土）、遊学館ホールを会場として開催し、小・中・高校の3部門において、一次審査で特に評価の高かった各3校が、プレゼンテーションを行いました。

第5回 郷土 Yamagata ふるさと探究コンテスト 最終審査会 観覧者大募集

ふるさと探究コンテストって？
小学生・中学生・高校生の皆さんが、学校の授業や地域活動の中で、自分の住んでいる街について学んだ成果を発表するコンテスト！ 91ものチームが申込み、最終審査に残ったのは9チーム。優れたチームに贈られる「ふるさと探究大賞」は果たしてどのチームに！

最終審査会出場校

1 小学生部門
①天童市立平年小学校 内容：東京都四谷小七の交差点
②天童市立中央小学校 内容：浜本の個性を伝える
③高根町立高根小学校 内容：伝承野菜の栽培・商品化

2 中学生部門
①高根町立第六中学校 内容：よきと悪い パワフルな未来、未来
②東根市立大宮中学校 内容：無人島北所へ地域に貢献
③朝日町立朝日中学校 内容：Search for Asahi

3 高校生部門
①山形県立産業商業高等学校 内容：酒田とニュージーランドとのコロナ風俗を作る
②山形県立高等学校 内容：「おくり樹」の養殖・加工
③羽黒高等学校 内容：若者の地域への当事者意識の醸成

伝説の余興師が来る〜っ！！
天童市出身のミッチーチェンさんが、山形県ラップチーム「LIVE」を立ち上げます！皆さんに山形 LOVE をお届けします！

日時 2020.11.28(土)
12:30 開場/13:00 ▶16:00(予定)

会場 遊学館 ホール
(山形市緑町1丁目2-36 TEL:023-625-6411)

対象 どなたでもOK
・必ずマスクを着用いただき、当日会場での検温が必須です。検温をお受けください。
・入館にて検温・手指消毒の奨励をお願いします。
・新型コロナウイルス感染症対策アプリ(COCOA)のインストールに協力ください。

申込方法 申込サイト(GO)から
(E-mail、FAX、電話での申込も可)

期限 11月25日まで

観覧申込書

ご住所 _____ 姓 _____
お名前 _____ 姓 _____

問合せ先・申込先 山形県教育庁教育政策課 企画調整担当 Tel. 023-630-2699 Fax 023-630-2998
〒990-8570 山形県山形市松波2丁目8-1-1 jyokuzensaku@pref.yamagata.jp

▲令和2年度 最終審査会チラシ



令和2年度 山形県「郷土愛を育む活動推進事業」
郷土 Yamagata
ふるさと探究コンテスト実践記録集

山形県教育委員会



▲実践記録集

小学生が中学生や高校生と同じようにプレゼンテーションソフトを使って発表したり、高校生部門で地元からオンラインで発表する学校があったり、ICT教育の普及に向けた取り組みにもなっております。

●寄付の使い道について

令和3年度「郷土 Yamagata ふるさと探究コンテスト」の開催に係る準備、運営に活用させていただきます。本事業に賛同し寄付いただきました方には、お礼状とご芳名を記載した実践記録集をお送りいたします。